## ■屋外用センサ機能一覧表…各点灯時間と照度の設定値($\ell x$)にはバラツキがありますので目安とお考えください。

| タイプ | D型 | | E型 | | | | C型 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | マルチタイプ | タイマー付ON-OFFタイプ | マルチタイプ | ON-OFFタイプ | フラッシュ調光タイプ | フラッシュON-OFFタイプ | マルチタイプ | ON-OFFタイプ |
| 動作設定ツマミ<br>注意事項(1) | 有り<br>・ON-OFFモード<br>・8時間調光タイマーモード<br>・調光モード | 有り<br>・ON-OFFモード<br>・6時間タイマーモード(夏)<br>・8時間タイマーモード(冬) | 有り<br>・調光モード<br>・6時間調光タイマーモード<br>・ON-OFFモード | 無し | 有り<br>・フラッシュモード<br>・フラッシュ8時間タイマーモード<br>・調光モード | 有り<br>・フラッシュモード<br>・フラッシュ8時間タイマーモード<br>・ON-OFFモード | 有り<br>・調光モード<br>・6時間調光タイマーモード<br>・ON-OFFモード | 無し |
| 点灯時間設定ツマミ<br>注意事項(2) | 約10秒<br>約1分<br>約3分 | 約10秒(テスト用)<br>約1分<br>約3分 | 無し<br>・約1分固定<br>(テスト時は約5秒) | 短:約30秒<br>中:約1分<br>長:約3分(テスト時は5秒) | 無し<br>・約1分固定<br>(テスト時は約5秒) | | 無し<br>・約1分固定<br>(テスト時は約5秒) | 左:約30秒<br>~<br>右:約180秒 |
| 連続点灯切替<br>注意事項(3) | プルレス操作(約2.0秒以内の電源OFF-ON)で周囲照度に関係なく連続点灯モードに切替え可能(約8時間で自動解除、約5秒以上OFFで解除) | | | | | | | |
| フェードイン点灯<br>フェードアウト消灯 | 有り<br>(約5秒イン-約5秒アウト) | 無し | 有り<br>(約5秒イン-約5秒アウト) | 無し | 有り<br>(約5秒イン-約5秒アウト) | | 有り<br>(約5秒イン-約5秒アウト) | 無し |
| 点灯照度設定ツマミ<br>注意事項(4) | 暗:約15$\ell x$<br>明:約45$\ell x$<br>切:約10000$\ell x$<br>テストモードスイッチ無し。テストをする場合は照度設定「切」時間設定「10秒」動作設定「ON-OFF」で行ってください。 | | 暗:約15$\ell x$<br>明:約45$\ell x$<br>テスト:約10000$\ell x$ | | | | 暗:10$\ell x$<br>~<br>明:100$\ell x$<br>テスト:10000$\ell x$ | 左:10$\ell x$<br>~<br>右:10000$\ell x$ |
| 電源投入時動作 | 約20秒点灯し、その後40秒間人体を検知すると10秒点灯し電源投入からトータル60秒で一旦消灯した以降、設定のモードになります。 | | 約20秒点灯し、その後40秒間人体を検知すると5秒点灯し電源投入からトータル60秒で一旦消灯した以降、設定のモードになります。 | | | | | |
| エリアカットマスク | 1個 | | | | | | 無し | |
| 可動範囲 | 360°全方向に20°首振り | | | | | | ポール灯設置時に調整 | |

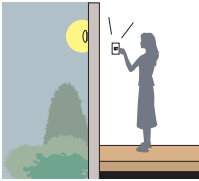
注意事項(1):各動作設定は以下の場合におすすめです。(参考)

- 省エネ重視で人が来たときだけ点灯させたい …… ON-OFFモード
- 防犯または景観重視で朝まで弱点灯させたい …… 調光モード
- 防犯重視で不審者を威嚇したい …… フラッシュモード
- 帰宅時間帯はお迎えの点灯(弱点灯)させたいが、深夜は省エネにしたい …… 6/8時間タイマーモード
- 帰宅時間帯はお迎えの点灯(弱点灯)させたいが、深夜は防犯を重視したい … フラッシュ8時間タイマーモード

※タイマーモード時の注意事項:一旦点灯すると周囲照度が明るくなっても、6/8時間は点灯(弱点灯)を続けます。強制解除するには動作設定スイッチを切り替えるか電源を5秒以上OFFしてください。また、比較的周囲が明るくても点灯してしまうことがある場合は、点灯照度調節スイッチを「暗」にしてください。

注意事項(2):器具が電球形蛍光灯(蛍光ランプ含む)の場合は点滅回数が多いと極端にランプ寿命が短くなりますので、点灯時間調節スイッチは「3分」もしくは「長」に設定してください。
また、点灯頻度が高い場所には白熱灯器具がおすすめです。

注意事項(3):ごく短い停電や外来ノイズ、または誤ったスイッチ操作でも連続点灯になることがあります。その場合は壁スイッチを5秒以上OFF後、ONにしてください。点灯し、約60秒後に設定したセンサ待機状態に戻ります。また、センサ器具には上記リセット操作を行うため、必ず壁スイッチ を併用してください。

注意事項(4):比較的周囲が明るくても点灯してしまう場合は点灯照度調節スイッチを「暗」にしてください。
また、点灯照度調節スイッチ「切」、「テスト」は動作確認時及びエリア調整時以外には使用しないでください。

## センサ付器具ご使用にあたってのご注意事項

### ■人や車の往来の激しいところでは蛍光灯器具の使用は適しません。

人の往来の激しいところやアプローチがなく車にも反応してしまうところには、ON-OFFタイプ蛍光灯器具は不向きです。蛍光ランプは点灯・消灯の回数が極端に多くなると、ランプ寿命が著しく短くなります。このような場所へは白熱灯器具の設置をおすすめします。

※センサは人以外にも動物や木の枝、カーテンなどにも反応することがありますので、設置場所にご注意ください。

※特にエリア内にエアコンの室外機や換気扇等の排気口等がないように設置場所にご注意ください。

### ■昼間でも人に反応して点灯してしまう場合は点灯照度ツマミを確認ください。

点灯照度設定ツマミが「切」になっていませんか?ご確認の上、点灯照度ツマミを「暗」または「明」に設定してください。

※点灯照度調節スイッチ「切」、「テスト」は動作確認時及びエリア調節時以外には使用しないでください。

### ■昼間でも点灯したままになっている場合は、リセット操作を行ってください。

ごく短い停電や外来ノイズ、または誤ったスイッチ操作で連続点灯になる場合があります。その場合は壁スイッチを5秒以上OFF後、ONにしてください。点灯し、約60秒後に設定したセンサ待機状態に戻ります。

※プルレス操作についてはP.694をご参照ください。

※センサ付器具は必ず壁スイッチを設けてください。

●センサの調整方法は、器具や、動作タイプにより異なりますので、あらかじめ取扱説明書等でご確認ください。

●人感センサ付照明器具の機能紹介で使われているパーセンテージ表記は、ランプ定格との明るさ比を表しております。消費電力比は下表を参照ください。

### ■明るさと消費電力について

| | | 実際の明るさ | 消費電力 |
|---|---|---|---|
| マルチタイプ | フル点灯 | 85% | 95% |
| | ほんのり | 20% | 50% |
| ON・OFFタイプ | フル点灯 | 100% | 100% |